



キムラユニティ

無事故だより

No.2

台風・大雨時の冠水・水没から命を守る

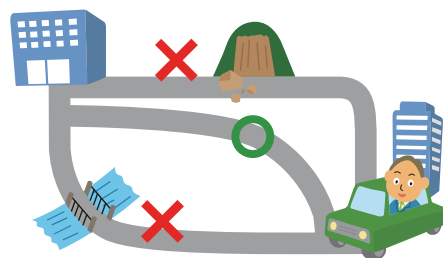
車での外出を控えよう



運転する場合は安全な経路を確認

まず初めに、勢力の強い台風が近づいている場合は車で出かけることが最良の対策になります。できるかぎり車の運転をしないことが重要です。

しかし、どうしても車を運転しなければならないこともあります。その場合はハザードマップや気象情報を確認し、より安全な経路や時間を選択することが大切です。カーナビによるルート案内は要注意！危険箇所は教えてくれません。



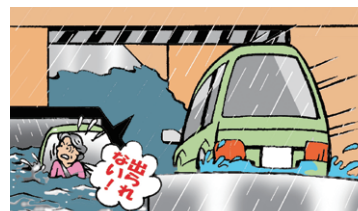
アンダーパスは絶対に通らない



絶対に入らず、迂回しよう

アンダーパスとは、高架下や立体交差のすり鉢状に窪んだ道路のことです。

大雨時に冠水することが多く、それに気づかず進入し、車が水没するケースが多々あります。そうした場所には絶対に進入せず迂回しましょう。



命を守る脱出ツール



社用車には脱出ツールを積載しよう

車の水没で命にかかわる最悪のケースが、外からの水圧でドアを開けることができず、車から脱出できないことです。**会社は社員の命を守る義務があります。社用車には必ず脱出ツールを積載してください。**お奨めは「シートベルトカッター付きハンマー」で、いざという時に、窓ガラスを割って外に脱出できます。

(弊社でも取り扱っているのです是非お声掛けください)



脱出ツールがない場合の対処

もし、水圧によってドアを開けられず、窓ガラスを割るハンマーもないといった事態になっても、落ち着いて行動しましょう。

- 1 次第に車内に水が入ってきますが、外の水位との差が小さくなったときに脱出のタイミングです。圧力の差が縮まることで、水圧が小さくなりドアが開けやすくなります。そのタイミングを逃さず、一気に脱出をはかりましょう。
- 2 ドアが開きそうな状態であると感じたら、大きく息を吸い込み、足などを使って力を込めて押し開けます。

最後にもう一度、台風・大雨の時は車に乗らないことが最善の対策です。リスク回避を最優先に考え、安全運転を心がけましょう。

お問合せ先

キムラユニティ株式会社
100 日間無事故キャンペーン事務局
担当者 / 沢田・橋本

TEL:0587-32-1244 FAX:0587-34-6466
safety_message@rb.kimura-unity.co.jp

<http://www.carmanagementservice.com/>